

第 65 期 中間報告書

平成 27 年 2 月 1 日から平成 27 年 7 月 31 日まで



トミタ電機株式会社

株主の皆様へ

ここに当第2四半期連結累計期間（平成27年2月1日から平成27年7月31日まで）における事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済といたしましては、米国では堅調な個人消費と好調な企業業績により景気回復が続きましたが、欧州経済はギリシャの債務問題が再燃し、中国、インド等の新興国においても経済成長が減速して、総じて景気の先行きに対する不透明感が高まっております。

我が国経済におきましても、個人消費の伸びは鈍化したものの、企業業績の回復や設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復基調となりましたが、全体としては安定感を欠くものとなっております。

当電子部品業界といたしましては、車載関連の需要は順調に推移いたしました。電子機器ではICT関連は低迷が続いており、産業機器分野では機械設備ならびにEMC関連の需要が堅調に推移いたしました。

この様な市場環境の中で当社グループは、小型フェライトコアならびにコイル・トランス製品を中心とした拡販活動を国内外市場で積極的に展開いたしました。また、海外での製造原価低減と品質改善に取り組み、世界競争に打ち勝つことの出来る高性能で高品質の製品を生産すべく活動を続けてまいりました。

当第2四半期連結累計期間のコイル・トランス販売は国内外市場で増加いたしました。逆にフェライトコア販売は両市場で伸び悩み、売上高は8億1千7百万円（前年同四半期比1.3%減少）となりました。

損益面では、原価率の低減、経費等の削減に努めましたが円安基調に伴う仕入原価上昇により営業損失は4千万円（前年同四半期は5百万円の営業利益）となりました。経常利益は営業外収益における為替差益等により1千2百万円（前年同四半期比1.2%増加）、四半期純利益は1千万円（前年同四半期比22.5%減少）となりました。

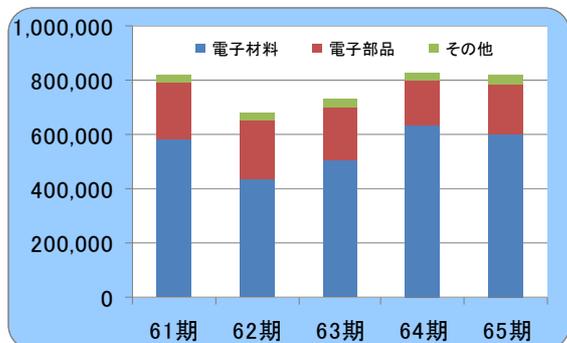
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年10月

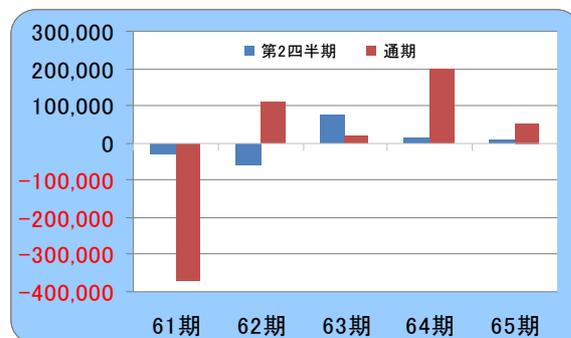
代表取締役社長
神谷哲郎

連結財務ハイライト

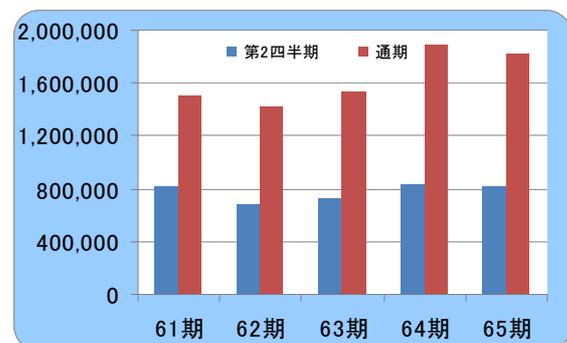
部門別販売実績(第2四半期) (千円)



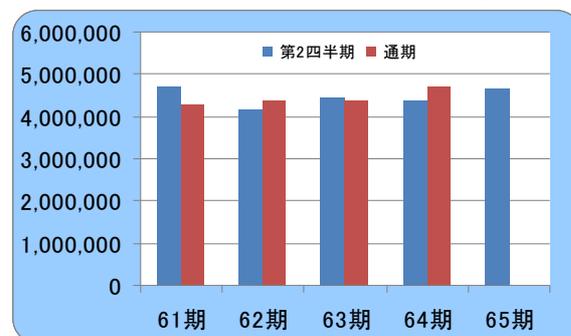
四半期純損益 (千円)



売上高 (千円)



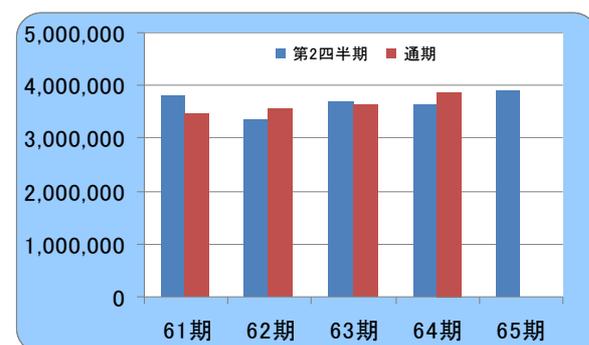
総資産 (千円)



経常損益 (千円)



純資産 (千円)



(注) 1. 不動産賃貸収入は第 62 期より営業外収益から売上高に変更し、第 61 期については遡及処理しております。

2. 第 65 期の通期は業績予想によるものです。

通期の見通し

今後につきましては、車載、産業機器、医療機器、省エネ、環境分野を主眼に国内外市場での新規開拓に注力し、積極的な営業活動を展開することで販売拡大をはかりながら、海外生産工場の継続的な品質改善や経費削減に向けた取り組みを推進し、利益重視の体制を強化してまいります。

重点課題として以下の3点に取り組みます。

- ①車載、医療機器関連の新規受注獲得
- ②原価低減に向けた品質改善と省力化、自動化の推進
- ③高信頼性、高効率化を目的とした材質開発の促進

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結累計期間業績	平成28年1月期見通し
売上高	817,963	1,824,000
営業利益又は営業損失(△)	△ 40,546	4,000
経常利益	12,887	59,000
四半期(当期)純利益	10,333	53,000

要約連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 (平成27年 7月31日現在)	前期末(参考) (平成27年 1月31日現在)
資産の部		
流動資産	2,379,217	2,421,480
固定資産	2,300,095	2,273,649
資産合計	4,679,313	4,695,130
負債の部		
流動負債	206,480	251,698
固定負債	554,577	564,323
負債合計	761,057	816,022
純資産の部		
株主資本	3,566,174	3,555,841
その他の包括利益	352,080	323,266
純資産合計	3,918,255	3,879,107
負債及び純資産合計	4,679,313	4,695,130

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てにより表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期累計 (平成27年2月1日から 平成27年7月31日まで)	前第2四半期累計 (平成26年2月1日から 平成26年7月31日まで)
売上高	817,963	828,819
売上原価	615,099	596,706
売上総利益	202,864	232,113
販売費及び一般管理費	243,410	227,080
営業利益又は営業損失(△)	△ 40,546	5,032
営業外収益	54,597	9,108
営業外費用	1,163	1,408
経常利益	12,887	12,731
特別利益	—	4,000
特別損失	—	841
税金等調整前四半期純利益	12,887	15,891
法人税、住民税及び事業税	2,553	2,553
少数株主損益調整前四半期純利益	10,333	13,338
四半期純利益	10,333	13,338

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てにより表示しております。

株式の状況

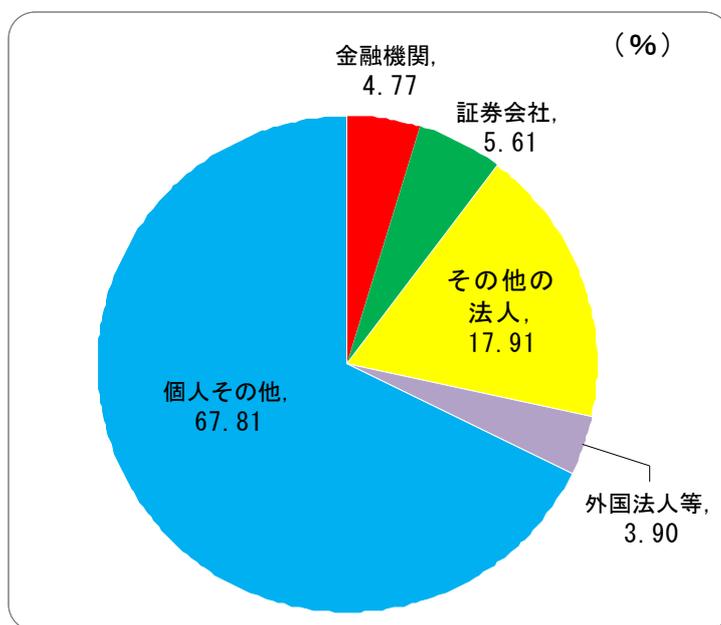
株式の状況（平成 27 年 7 月 31 日現在）

発行可能株式総数 16,000,000株

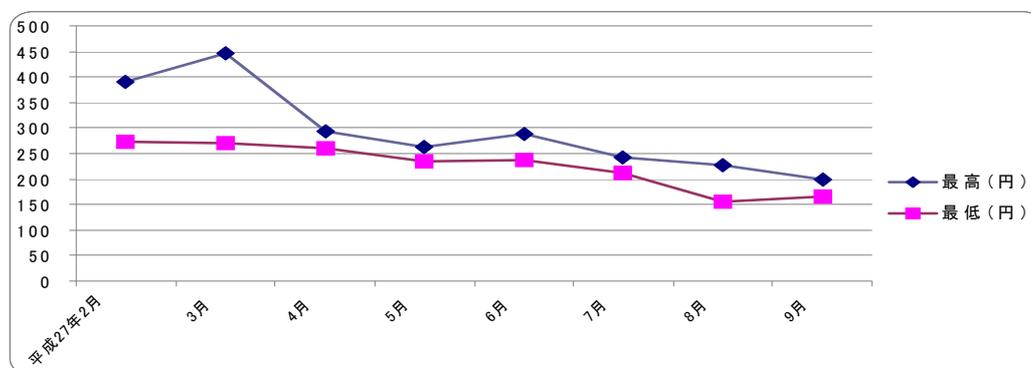
発行済株式の総数 8,169,793株

							単元未満株式の状況 (株)
	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等	個人その他	計	
所有株式数（単元）	388	456	1,457	317	5,517	8,135	34,793
所有株式数の割合（%）	4.77	5.61	17.91	3.90	67.81	100	-

所有者別状況



最近の月別最高・最低株価



株価は、東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）における最高・最低株価を記載しております。
9月の株価は、平成27年9月25日までの最高・最低株価を記載しております。

株 主 メ モ ●

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
定時株主総会の基準日	1月31日
剰余金の配当の基準日	1月31日
	中間配当を行うときは7月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (http://www.tomita-electric.com)

当社の株価情報から IR 情報など JASDAQ の Web Site でご覧いただけます。

